

令和7年度 第8学年 美術科 年間指導計画及び評価規準						
学期	月	字数	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	4	ゼンタングル （自分の内面を模様に託す）	・上下も正解も失敗もないゼンタングルの模様の世界を知り、その技法を使って集中して表現することができる （作品、定期テスト）	・自分の内面と向き合い、内面の有り様を様々な模様に託して表現する。 （作品、定期テスト）	・メソッドにしたがって、自分の内面を表出できる。
	5					
	6	6	木でつくる （三角彫り木箱）	・材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。 ・材料や用具などの特性を生かし、人々の手で受けつがれてきた三角彫りの技法を身につけ、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表すことができる。 （作品、定期テスト）	・材料のよさや美しさを基に、材料の特性や効果などとの調和を総合的に考えながらデザイン計画を立てることができる。 ・彫刻の技法を使った調和のとれた美しさなどを感じ取り、その歴史や表現の創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めることができる。 （作品、定期テスト）	（作品、定期テスト） ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能性などを生かしてつくることを考えて構想を練り、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しをもって創造的に表す三角彫りの技法を身に付けようと粘り強く取り組んでいる。 ・文化や生活に息づく美術の魅力を感じようとしている。（作品、定期テスト）
2	7					
		2	ルネサンスが目指したもの	・ルネサンスの時代は背景や三大巨匠の作風など理解している。（ワークシート、定期テスト）	・ルネサンスの表現からよさや美しさを感じ取り、ほかの時代の表現との相違点に気づき、その見方や感じ方を深め、考えをレポートにまとめることができる。 （ワークシート、定期テスト）	・作品のよさや美しさを感じ取り、鑑賞活動を通してルネサンス美術の変容や特色などに興味をもち、見方や感じ方を深める学習活動に取り組み、文章にまとめることができる。（ワークシート、定期テスト）
3	9	12	木でつくる （三角彫り木箱）			
	10					
	11	2	岡本太郎"芸術はみんなのもの"	・物と場所、大きさ、形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴や制作の様子などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。（ワークシート）	（思）現代美術の美しさ、面白さを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めることができる。（ワークシート）	・現代美術の面白さや考え方などに関心をもって、よさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの、見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組み、文章にまとめることができる。（ワークシート）
3	12					
	1	9	アートスクラッチ （生き物の毛の流れを意識して表現）	・スクラッチの基礎技法を知り、その特性を活かした表現をすることができる。 （作品）	・スクラッチ表現で作品の主題を生み出し、構図の美しさや色彩の配置などとの調和を総合的に考え、構想を練ることができる。（作品）	・基礎技法をふまえ、参考作品やクラスメートの作品から学びつつ、自分なりに工夫して作品を仕上げるができる。（作品）
	2					
	3					